

| | |
|------------------|---|
| Title | 前号目次 奥付 |
| Sub Title | |
| Author | |
| Publisher | 慶應義塾理財学会 |
| Publication year | 1920 |
| Jtitle | 三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.14, No.12 (1920. 12) |
| JaLC DOI | |
| Abstract | |
| Notes | |
| Genre | |
| URL | https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19201201-0153 |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

惜むべきである。

著者は全然参考書を見ずして此書を書いたと云つて居るが、参考書を見ないのが骨を惜んだのでなくて却て易さを避けたのだと云ふことは充分評者にも首肯される。斯う云ふ勞多くして効少なかるべき書が賣文の爲めに書かれるものではない。時としては定義の不精確、説明の不充分と及び稍多くの獨斷とあるにも拘らず、評者は此理論結構の試みを興味を以て一讀した。著者が更に此方面の思索を續けて、其の努力の結果を大成せられん事を切望するものである。

(小泉信三)

附 録

理財學會記事

秋季理財學會大會

十一月五日午後一時半より大ホールに於て開催せり。講演者及題名は左の如し。

一、開會之辭

野村兼太郎氏

一、支那に於ける文化運動と憲法上の規定

及川 恒忠氏

一、ロツチテール、バイオニアの話

氣賀 勘重氏

一、労働運動の深刻化と新社會秩序の建設

北澤新次郎氏

閉會後六時より萬來舎にて晚餐會を開く。次の諸氏の出席あり。

氣賀 勘重氏

阿部 秀助氏

増井 幸雄氏

清水 静文氏

松野 喜内氏

野村兼太郎氏

園 乾治氏

三年幹事 里見、金原

二年幹事 津田、石塚、吉岡、小栗、平尾

一年幹事 稻上、中島、小堀、岩崎、黒川、柳、西村、小田川

前號(第十四卷) 目次 (大正九年十一月號)

論 說

◎限界效用説雜考

三邊 金藏

◎ロオドベルトの地代論と

リカルドオ(二、完)

小泉 信三

◎續契約解除論(四)

神戸寅次郎

◎株式會社發起人論(三)

西本辰之助

◎フイヒテの經濟觀(中)

阿部 秀助

◎上海兩と上海の通貨

池田 龍藏

◎社會保險の資銀に及ぼす影響(上)

園 乾治

◎消費經濟論

奥井復太郎

◎歐米經濟史界の趨勢と其の研究法(下)

木村 莊五

◎高橋誠一郎著「經濟學史研究」

小泉 信三

◎小泉信三著「經濟學說と社會思想」

阿部 秀助

◎手塚壽郎著「ゴッセン研究」

小泉 信三

一冊定價 金五拾錢
半年定價 金貳圓九拾錢
一年定價 金五圓四拾錢
郵税金壹錢五厘
郵 稅 共

編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛
營業に關する用件は發賣元宛
原稿締切期日は發行の前月十日限

大正九年十一月卅日印刷納本
大正九年十二月一日發行
每月一回一日發行

三田學會雜誌 禁轉載
第四十卷 第二十二號
編輯者 江田 範 保
發行所 東京市赤坂區新町五丁目四十二番地
印刷者 金子 鐵 五 郎
印刷所 金子 活 版 所

發賣元 株式會社 東京堂書店

尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會